

**The 12th International Conference on
Polyphenols and Health (ICPH2026)**
第12回ポリフェノールと健康国際会議

**The 9th International Conference on
Food Factors (ICoFF2026)**
第9回国際フードファクター会議

合同会議

**ICPH & ICoFF 2026
YOKOHAMA**

趣意書および
スポンサー募集要項
(2026年6月8日更新)

会 期： 2026年10月13日（火）～10月17日（土）
会 場： パシフィコ横浜・ノース他

ご 挨拶

謹啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さてこの度、2026年10月13日（火）～10月17日（土）に、パシフィコ横浜・ノース他において、The 9th International Conference on Food Factors (ICoFF2026)ならびに The 12th International Conference on Polyphenols and Health 2019 (ICPH2026)を合同で開催する運びとなりました。

ICoFFは食品成分によるがん予防をテーマに第1回が1995年浜松で開催され、その後も食品系、医学系、薬学系研究者が一同に集まり、生体調節機能に関わる食品因子研究の成果を発表する貴重な国際学会として発展してきました。これまで韓国・台湾・中国での三回の海外での開催を経て、今回は横浜で行うこととなりました。

またICPHは2003年にフランス・ヴィシーで第1回が行われ、その後も2年ごとに各国で開催され、ポリフェノールの健康増進機能に関わる国際交流の中心となっています。前回のアメリカ・ボストン大会からバトンを受け、2026年に日本で実施することとなりました。

両会議の合同開催は、2019年の神戸大会に続き二度目となります。神戸大会では40か国から1600名以上の研究者が集い、世界中の食品因子研究の成果が一堂に会する貴重な情報交換の場となりました。2026年の横浜大会では「Food Augmentation; Function, Sensory and Experience (食品拡張；機能、感覚、そして経験)」をテーマとし、食品に潜む様々な可能性を極限まで拡張し、食品機能性研究の未来を切り開くことを目指します。

本大会の運営にあたりましては、本来ならば主催団体の自己資金と参加費ですべてを賄うべきですが、限度があり、経費の相当額を諸団体および諸企業からのご浄財に頼らざるを得ないのが実情でございます。誠に恐縮でございますが、本大会の趣旨をご理解いただき、ご寄附ならびに各種協賛のご協力を賜りますと幸甚です。

ご賛同いただけましたら、本要項に記載した要領に沿ってお申込みくださいますようお願いいたします。なお、ご支援いただきました諸団体および諸企業のご芳名は、ホームページ、プログラム集、会場に掲示して謝意を表します等により、関係各位の交流が図れるよう準備する予定です。

末筆ながら、益々のご発展をお祈り申し上げます。

謹白

2025年5月吉日

ICPH & ICoFF2026 YOKOHAMA

合同会議組織委員会 委員長

ICoFF2026 会頭 室田佳恵子

島根大学 教授

ICPH2026 会頭 越阪部奈緒美

芝浦工業大学 教授



「企業活動と医療機関等との関係の透明性に関する指針」
(透明性ガイドライン) について

本合同会議は日本製薬工業協会、日本医療機器産業連合会等の団体が定める「企業活動と医療機関等との関係の透明性に関する指針(透明性ガイドライン)」をはじめとする関係諸規範およびその精神に従い、医療機関等との関係の透明性に関する企業方針を理解し、本会への拠出金額等の情報交換に同意します。

透明性ガイドラインに関する同意について

1) 本合同会議では、共催に要した費用(共催費、飲食費等)に関して、日本製薬工業協会の「企業活動と医療機関等との関係の透明性ガイドラインに関する指針」および日本医療機器産業連合会の「医療機器業界における医療機関等との透明性ガイドライン」に基づき、各社が情報公開することに同意致します。

なお、別途同意書への押印・サインは控えさせていただきますので、予めご了承ください。

2) 日本医療機器産業連合会および日本ジェネリック製薬協会策定の「企業活動と医療機関等との関係の透明性ガイドライン」に基づき「貴社と医療機関及び医療関係者との関係の透明に関する指針」に従い、学会寄付金に関する「学会名」とその「金額」を貴社のウェブサイト上に公開することに同意致します。

なお、別途同意書への押印・サインは控えさせていただきますので、予めご了承ください。

「自然災害等発生による学会開催の中止・会場・会期・開催場所の変更」について

自然災害等の発生により主催者が学会の中止・会場・会期・開催場所の変更を判断した場合には、その状況を勘案しご相談させていただきます。また、中止・会場・会期・開催場所の変更に伴い生じた損害は補償しません。

英文名 The 12th International Conference on Polyphenols and Health (ICPH2026) /
The 9th International Conference on Food Factors (ICoFF2026) Joint Conference (ICPH &
ICoFF2026 YOKOHAMA)
和文名 第9回国際フードファクター会議 (ICoFF2026) /
第12回ポリフェノールと健康国際会議 (ICPH2026) 合同会議
主催 ICPH & ICoFF2026 YOKOHAMA 合同会議 組織委員会
日本フードファクター学会 (JSoFF)
会期 2026年10月13日(火)～10月17日(土)
開催場所 パシフィコ横浜・ノース他

ICPH & ICoFF2026 YOKOHAMA
合同会議組織委員会 委員長

ICoFF2026 会頭 室田佳恵子
島根大学 教授

ICPH2026 会頭 越阪部奈緒美
芝浦工業大学 教授



開催概要

【会議の名称】

英文名 The 12th International Conference on Polyphenols and Health (ICPH2026) / The 9th International Conference on Food Factors (ICoFF2026) Joint Conference (ICPH & ICoFF2026 YOKOHAMA)

和文名 第12回ポリフェノールと健康国際会議 (ICPH2026) / 第9回国際フードファクター会議 (ICoFF2026) 合同会議

主催 ICPH & ICoFF2026 YOKOHAMA 合同会議 組織委員会
日本フードファクター学会 (JSoFF)

会期 2026年10月13日(火)～10月17日(土)

開催場所 パシフィコ横浜・ノース他
〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい1丁目1-1 TEL : 045-221-2121

日程表 (予定)

日程	午前	昼	午後	夜
10/13 (火)	—	—	参加受付 (ICPH/ICoFF) オープニングレクチャー ／開会式	ウェルカムレセプション (ICPH/ICoFF)
10/14 (水)	基調講演 シンポジウム	ネットワーキングランチ ／ランチョンセミナー	基調講演／シンポジウム ／ポスターセッション	—
10/15 (木)	基調講演 シンポジウム	ネットワーキングランチ ／ランチョンセミナー	シンポジウム／ポスターセッ ション	バンケット (ICPH/ICoFF)
10/16 (金)	基調講演 シンポジウム	軽食／ ランチョンセミナー	シンポジウム／ポスターセッ ション	—
10/17 (土)	基調講演 シンポジウム	閉会式 (ICPH/ICoFF)	—	—

後援 公益社団法人 日本栄養・食糧学会
公益社団法人 日本食品科学工学会
公益社団法人 日本油化学会
特定非営利活動法人 日本栄養改善学会
日本カテキン学会
IUFOST-Japan
公益社団法人 日本農芸化学会
公益社団法人 日本ビタミン学会
日本ポリフェノール学会
日本メイラード学会
一般社団法人 日本ガットフレイル会議
国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構
他

会議の構成 セッション：オープニングレクチャー、キーノートセッション、基調講演、シンポジウム、ポスターセッション、ランチョンセミナー
会 議： 関連学会総会、各種委員会
社交行事： ウェルカムレセプション、バンケット、招待講演者交流会
その他： 展示会

使用言語 英 語

参加予定国・地域

アルゼンチン、オーストラリア、オーストリア、ベルギー、ブラジル、カナダ、チリ、中国、チェコ、デンマーク、フィンランド、フランス、ドイツ、インド、イスラエル、イタリア、日本、マケドニア、マレーシア、モンゴル、ニュージーランド、ノルウェー、ポーランド、ポルトガル、韓国、ルーマニア、シンガポール、スロバキア、スペイン、スイス、台湾、タイ、トルコ、イギリス、アメリカ 等

参加予定者数 海外参加数： 400 名
 国内参加者数： 800 名
 合 計 : 1,200 名



公式サイト：<https://smartconf.jp/content/icph-icoff2026/>

主催団体（日本フードファクター学会）について

1995年に浜松で開催された「国際フードファクター学会」以後、科学的根拠に基づいた（Evidence-based）、「機能性食品因子」（ファンクショナルフードファクター）研究の重要性に大きな注目が集められてきました。この学会には予想以上の参加者と熱心な討論が行われ、主催した日本の研究者たちの想像以上の注目度で、出席した1000人近い参加者の間から、このままで終わるのはもったいないとの声があがり、その結果、同年「日本フードファクター学会（JSoFF）」が設立されました。現在、個人会員約400名、賛助・団体会員約10社により構成され、大学、公立研究機関、企業など所属にかかわらず、食品科学、医学、薬学、栄養科学など広く食品と健康に関連した分野での新しい研究を推進すると共に、自ら研究活動を積極的に進める研究者の情報交換、交流、親睦をはかり、人類の健康増進に寄与することを目的とし、以下の活動を行っています。

1. 学術集会等の開催
2. JSoFF Letter の刊行
3. 研究の奨励および研究業績の表彰
4. 食品機能学に関する研究および調査
5. ICoFF の開催・運営補助
6. その他上記の目的を達成するために必要な事業

過去の開催状況

<ICoFF>

第1回	1995年	浜松（日本）
第2回	1999年	京都（日本）
第3回	2003年	東京（日本）
第4回	2007年	京都（日本）
第5回	2011年	台北（台湾）
第6回	2015年	ソウル（韓国）
第7回	2019年	神戸（日本）
第8回	2024年	北京（中国）

<ICPH>

第1回	2003年	Vichy（フランス）
第2回	2005年	Davis（USA）
第3回	2007年	京都（日本）
第4回	2009年	Harrogate（UK）
第5回	2011年	Sitges（スペイン）
第6回	2013年	Buenos Aires（アルゼンチン）
第7回	2015年	Tours（フランス）
第8回	2017年	Québec（カナダ）
第9回	2019年	神戸（日本）
第10回	2022年	London（UK）
第11回	2024年	Boston（USA）

主なプログラム

【テーマ】

Food Augmentation; Function, Sensory and Experience

(食品拡張 ; 機能、感覚、そして経験)

【トピックス】

Sources

Garlic
Herbs and Spices
Fermented Foods
Fruits and Vegetables
Marine products
Nuts
Soy, Legumes and Grains
Tea, Coffee and Cocoa
Others

(原料)

(ニンニク)
(ハーブ・スパイス)
(発酵食品・飲料)
(果実類・野菜類)
(海産物類)
(ナッツ類)
(大豆を含む豆類・穀類)
(茶・コーヒー・カカオ)
(その他)

Research Areas

Biomarkers, Analytical Methods and Omics Technologies
Clinical Trials and Epidemiology
Food Processing, Stability and Safety
Health Promotion
Lipid Quality
Nutraceuticals
Oils and Fats
Probiotics and Prebiotics
Taste, Olfaction and Sensory Properties
Others

(研究分野)

(バイオマーカー、分析法とオミクス解析)
(臨床試験と疫学)
(食品加工、安定性、安全性)
(健康増進)
(脂質)
(栄養補助食品)
(油脂)
(プロバイオティクス・プレバイオティクス)
(味覚、嗅覚、官能特性)
(その他)

Functions

AI and ML in Food Science
Allergy and Immune Modulation
Anti-aging
Anti-Inflammation
Antioxidant and Redox Regulation
Autophagy and Hormesis
Bioavailability and Metabolism
Bone Health
Brain Health and Cognitive Function
Brain-gut-axis
Cancer Chemoprevention
Cardiovascular Health
Chronobiology
Exosome and microRNA

(機能性)

(食品科学分野における人工知能や機械学習)
(アレルギーと免疫調節)
(アンチエイジング)
(抗炎症作用)
(抗酸化物質とレドックス調節)
(オートファジー・ホルミシス)
(生体利用性と代謝)
(骨の健康)
(脳の健康)
(脳腸相関)
(がんの化学予防)
(心血管系の健康)
(時間生物学)
(エクソソームとマイクロRNA)

Food Science in the Big Data Era	(食品科学とビックデータ)
Gastrointestinal Health and Diseases	(消化器系疾患と健康)
Gut Microbiota	(腸内細菌)
Metabolic Syndrome, Obesity and Diabetes	(メタボリックシンドローム・肥満・糖尿病)
Molecular Targets of Food Factors	(食品因子の分子標的)
Muscle Atrophy and Locomotive Syndrome	(筋萎縮とロコモティブシンドローム)
Nutritional Regulation of Epigenetics	(栄養によるエピジェネティック調節)
Skin Health	(皮膚の健康)
Others	(その他)

予算

収入の部

(単位：円)

収入区分	合計	備考
1. 会議参加費	75,500,000	一般：早期 80,000×550名=44,000,000 一般：通常 100,000×150名=15,000,000 一般：当日 120,000×50名=6,000,000 学生：35,000×300名=10,500,000
2. 補助金・助成金	3,000,000	横浜市：1,000,000 民間助成金等：2,000,000
3. 広告、展示等	4,500,000	広告：1,700,000 展示：2,800,000
4. 共催・協賛事業	38,500,000	プラチナ：5,000,000×1 = 5,000,000 ゴールド：3,000,000×1 = 3,000,000 シルバー：2,500,000×2 = 5,000,000 ブロンズ：1,500,000×5 = 7,500,000 ランチョンセミナー：計 8,600,000 セッションスポンサー：5,000,000 トラベルアワード：計 3,000,000 関連学会等：計 600,000
5. 寄附金	2,000,000	
6. 自己資金	5,000,000	JSoFF 積立：500,000×6年 =3,000,000 ICoFF 準備金：2,000,000
収入合計	127,700,000	

支出の部

(単位：円)

支出区分	合計	備考
1. 事前準備費	<u>48,425,000</u>	
(1) 事務局運営費・各種管理費	8,750,000	
(2) 各種印刷・制作物		
ホームページ作成・管理	2,515,000	
プログラム抄録集ウェブ版製作費	2,000,000	
グッズ等作製費	2,000,000	
その他	660,000	
(3) 登録システム関係		
参加登録システム	6,000,000	
演題登録システム	2,000,000	
招待講演関係費 (海外)	20,000,000	400,000×50名で試算
トラベルアワード関係費	3,000,000	100,000×30名で試算
ビザ関係費	1,500,000	15,000×100名で試算
2. 当日運営費	<u>76,725,000</u>	
(1) 人件費	4,500,000	アルバイト 10,000×延べ350人 会場担当専門家：50,000×20人で試算
(2) 会場費	37,500,000	

(3) 会場関係費		
映像機器・音響照明等備品借上費等	17,175,000	
ポスター・企業展示	13,000,000	
事務局	250,000	
(4) 装飾関係	500,000	
(5) 料飲関係	3,700,000	
(6) その他	100,000	
3. 事後処理費	<u>870,000</u>	
(1) 事務局運営費	520,000	
(2) 印刷製本・通信運搬費	350,000	
4. 管理費	<u>1,000,000</u>	
5. 予備費	<u>680,000</u>	
支出合計	127,700,000	

合同開催組織委員会

合同開催組織委員長・ICoFF2026 会頭	室田 佳恵子	大阪公立大学
合同開催組織委員長・ICPH2026 会頭	越阪部 奈緒美	芝浦工業大学
副会頭	中村 宜督	岡山大学
事務局長	加藤 陽二	兵庫県立大学
合同組織財務委員長	榊原 啓之	神戸大学
合同組織財務委員	細野 崇	日本大学
	川畑 球一	武庫川女子大学
	福田 伊津子	神戸大学
	向井 理恵	徳島大学
募金委員長	高木 智久	京都府立医科大学
募金副委員長	菅原 達也	京都大学
募金委員	仲川 清隆	東北大学

国内組織委員

赤川 貢 (徳島大学)	庄司 俊彦 (農業・食品産業技術総合研究機構)
新井 博文 (北見工業大学)	菅沼 大行 (カゴメ株式会社)
生城 真一 (富山県立大学)	鈴木 香 (東京農業大学)
石井 剛志 (神戸学院大学)	瀬川 博子 (徳島大学)
石坂 朱里 (兵庫県立大学)	平 修 (福島大学)
小川 健二郎 (宮崎大学)	高杉 美佳子 (九州産業大学)
大日向 耕作 (京都大学)	高田 龍平 (東京大学)
加治屋 勝子 (鹿児島大学)	高橋 信之 (東京農業大学)
金子 一郎 (兵庫県立大学)	高橋 裕 (東京大学)
亀井 優輝 (徳島大学)	武見 ゆかり (日本栄養大学)
岸 博子 (島根大学)	竹本 大輔 (サントリーウエルネス株式会社)
岸本 良美 (摂南大学)	立花 宏文 (九州大学)
北風 智也 (大阪公立大学)	田中 誠也 (東京海洋大学)
金 英一 (株式会社ファーマフーズ)	近澤 未歩 (名城大学)
熊添 基文 (九州大学)	戸田 雅子 (東北大学)
後藤 剛 (京都大学)	中川 究也 (九州大学)
小早川 達 (産業技術総合研究所)	中島 史恵 (名古屋大学)
小林 琢磨 (静岡県立大学)	中村 俊之 (岡山大学)
近藤 春美 (日本大学)	中山 勉 (静岡県立大学)
近藤 (比江森) 美樹 (高知県立大学)	夏目 みどり (株式会社 明治)
才田 恵美 (梅花女子大学)	西川 美宇 (宮崎大学)
坂尾 こず枝 (鹿児島大学)	濱谷 陸太 (株式会社エブリワン・コホート)
榊原 陽一 (宮崎大学)	原田 直樹 (大阪公立大学)
薩 秀夫 (群馬大学)	平井 静 (千葉大学)
重村 泰毅 (東京家政大学)	半澤 史聡 (兵庫県立大学)
柴田 貴広 (名古屋大学)	東村 泰希 (石川県立大学)
	平井 静 (千葉大学)
	藤井 靖之 (大阪公立大学)

伏見 太希 (徳島大学)
藤村 由紀 (九州大学)
細川 雅史 (北海道大学)
Feng Chaohui (北見工業大学)
増澤 依 (日本大学)
増田 修一 (静岡県立大学)
升本 早枝子 (福島大学)
松宮 健太郎 (京都大学)
三浦 進司 (静岡県立大学)
三坂 巧 (東京大学)
三谷 墨一 (信州大学)
湊 健一郎 (名城大学)
宮本 真吾 (京都府立医科大学)

三好 規之 (静岡県立大学)
村上 明 (兵庫県立大学)
保田 倫子 (椛山女学園大学)
山内 祥生 (東京大学)
山口 勇将 (日本大学)
山崎 英恵 (龍谷大学)
山崎 正夫 (宮崎大学)
山崎 有美 (宮崎大学)
山地 亮一 (大阪公立大学)
山下 陽子 (神戸大学)
山本 憲朗 (ハウス食品グループ本社株式会社)
横山 大悟 (宮崎大学)
他

国内顧問

芦田 均	武庫川女子大学、元神戸大学（第7回 ICoFF 会頭、第9回 ICPH 会頭、日本栄養・食糧学会会長）
阿部 啓子	東京大学
荒井 綜一	東京農業大学総合研究所、元東京大学（第3回 ICoFF 会頭）
伊東 秀之	国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所
上原 万里子	東京農業大学（日本農芸化学会次期会長）
大澤 俊彦	元名古屋大学（第1回 ICoFF 会頭）
菊崎 泰枝	奈良女子大学
熊谷 日登美	日本大学（IUFoST-Japan 副理事長）
侯 徳興	鹿児島大学
小堀 真珠子	国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所
近藤 和雄	元お茶の水女子大学
榊 利之	富山県立大学
佐藤 健司	京都大学
佐藤 隆一郎	東京大学
重岡 成	近畿大学
清水 誠	東京農業大学、元東京大学
志村 二三夫	元十文字学園女子大学（日本ポリフェノール学会会長）
下位 香代子	元静岡県立大学（第9回 ICPH 会頭）
下村 吉治	名古屋大学
関 泰一郎	日本大学
曾根 博仁	新潟大学（日本栄養・食糧学会副会長）
豊國 伸哉	名古屋大学
寺尾 純二	元徳島大学（第3回 ICPH 会頭）
内藤 裕二	京都府立医科大学
中山 勉	元静岡県立大学（日本カテキン学会 代表役員）
西野 輔翼	元京都府立医科大学
松浦 達也	安田女子大学（日本ビタミン学会会長）
松村 康生	京都大学（IUFoST-Japan 理事長）
宮澤 陽夫	東北大学
宮下 和夫	北海道文教大学
三輪 操	元東京農業大学
村上 明	兵庫県立大学
矢澤 一良	早稲田大学
山田 静男	静岡県立大学
山本（前田）万里	国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構
吉川 敏一	公益財団法人 ルイ・パスツール医学研究センター、公益社団法人 生命科学振興会、元京都府立医科大学（第4回 ICoFF 会頭）
吉田 久美	愛知淑徳大学
吉田 博	東京慈恵会医科大学
渡邊 昌	公益社団法人 生命科学振興会、元東京農業大学
他	

海外顧問 (予定)

Cristina Andres-Lacueva	University of Barcelona, Spain (第5回 ICPH 会頭)
Aedin Cassidy	Queen's University Belfast, UK (次期 ICPH 会頭)
Sue-Joan Chang	National Cheng Kung University, Taiwan
Kevin D. Croft	University of Western Australia, Australia
Yves Desjardins	Laval University, Canada (第8回 ICPH 会頭)
Cesar G Fraga	University of Buenos Aires, Argentine (第6回 ICPH 会頭)
Lucy S. Hwang	National Taiwan University, Taiwan (第5回 ICoFF 会頭)
JoAnn E. Manson	Harvard Medical School, USA (第11回 ICPH 会頭)
André Marette	Laval University, Canada (第8回 ICPH 会頭)
Christine Morand	INRAE (第7回 ICPH 会頭)
Pingfan Rao	Fuzhou University, China (第8回 ICoFF 会頭)
Patricia I. Oteiza	University of California, Davis, USA
Howard D. Sesso	Harvard Medical School, USA (第11回 ICPH 会頭)
Jeremy Spencer	University of Reading, UK (第10回 ICPH 会頭)
Young-Joon Surh	Seoul National University, Korea
Francisco Tomas-Barberan	CEBAS-CSIC of Murcia, Spain (第5回 ICPH 会頭)
Gow-Chin Yen	National Chung Hsing University, Taiwan
Chin-Kun Wang	Chung Shan Medical University, Taiwan
Gary Williamson	University of Leeds, UK (第4回 ICPH 会頭)
Suk Hoo Yoon	Woosuk University, Korea (第6回 ICoFF 会頭)

海外招待講演者

Rina Agustina	University of Indonesia	Indonesia
Chaniphun Butryee	Mahidol University	Thailand
Vittorio Calabrese	University of Catania	Italy
Aedin Cassidy	Queen's University Belfast	UK
Ciaran Forde	Wageningen University & Research	Nederland
Chris Gill	Ulster University	UK
Jessica A Grieger	University of Adelaide and Robinson Research Institute	Australia
Chien-Yeh Hsu	Taipei Medical University	Taiwan
Oran Kwon	Ewha Womans University	South Korea
Claudine Manach	INRA Clermont-Ferrand	France
Rosa M Lamuela-Raventós	University of Barcelona	Spain
Lange Mike	University of California, Berkeley	USA
Sayuri Miyamoto	University of São Paulo	Brazil
Min-Hsiung Pan	National Taiwan University	Taiwan
Mei Peng	University of Otago	New Zealand
Howard D. Sesso	Harvard Medical School	USA
Sirithon Siriamornpun	Maharakham University	Thailand
Jeremy Spencer	University of Reading	UK
Marta Trius-Soler	University of Copenhagen	Danmark
Gary Williamson	Queen's University Belfast	UK
Jie Xu	Ocean University of China	China
Zigang Dong	Zhengzhou University	China

with additional speakers to be confirmed

国内招待講演者

芦田 均	武庫川女子大学（日本栄養・食糧学会会長）
伊東 秀之	医薬基盤・健康・栄養研究所
上原 万里子	東京農業大学（日本農芸化学会会長）
小川 順	京都大学
小田 裕昭	名古屋学芸大学
加藤 久典	女子栄養大学
神戸 大朋	京都大学
國澤 純	国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所
小早川 達	産業技術総合研究所
清水 孝彦	順天堂大学
菅原 達也	京都大学
平 修	福島大学
立花 宏文	九州大学
田原 優	広島大学
内藤 裕二	京都府立医科大学
長岡 利	岐阜大学
仲川 清隆	東北大学
二川 健	徳島大学
三浦 進司	静岡県立大学
村上 明	兵庫県立大学
山本（前田）万里	国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構
吉田 久美	愛知淑徳大学

他

(1) 協賛パッケージプランのご案内

以下の4つのスポンサーシップのパッケージプランを設定しております。

スポンサー区分	プラチナ	ゴールド	シルバー	ブロンズ
ご協賛費用	¥5,000,000 (税込)	¥3,000,000 (税込)	¥2,500,000 (税込)	¥1,500,000 (税込)
セッションスポンサー 復帰	数に限りがあります		●	●
ランチョンセミナー 開催選択権	●	●		
展示スペース 利用選択権	最大3小間分	最大3小間分	最大2小間分	展示1小間分
プログラムへの広告掲載 (英語版後付1頁)	●	●	●	●
会場内およびプログラムに 企業名・ロゴを各区分の スポンサーとして掲載	●	●	●	●
会議ウェブサイトにて 企業名・ロゴを各区分の スポンサーとして掲載し、 企業HPをリンク	●	●	●	●
販促物配布	●	●	●	—
会議へのご招待	最大10名分 (社名記載)	最大6名分 (社名記載)	最大5名分 (社名記載)	最大2名分 (社名記載)
スポンサーPR権	●	●	●	●
募集数	1	1 募集を締め切りました	1	5 募集を締め切りました

■ お申し込み方法

オンラインによる受付となります。ICPH & ICoFF2026 YOKOHAMA合同会議のホームページよりお申し込みください。

【URL <https://smartconf.jp/content/icph-icoff2026/>】

申込締切日：2026年4月30日(木) 6月10日(水) (延長しました)

■ スポンサーシップのお支払い

スポンサーシップパッケージプランに関する請求書は、申込締め切り後にお送りします。請求書が届きましてから、期日までに指定の銀行口座にお振込みください。また、銀行発行の振込控をもって、当方の領収書に代えさせていただきます。

振込先銀行：みずほ銀行 神戸支店 (店番：490)
普通 3186351
国際フードファクター学会ICoFF
(コクサイフードファクターガクカイヤイコフ)

■ お申し込み後のキャンセルについて

お申し込み後のキャンセルはできませんので、あらかじめご了承ください。

■ お申し込み・お問い合わせ先

ICPH & ICoFF2026 YOKOHAMA 運営事務局
〒930-0004 富山県富山市桜橋通り 2-25

株式会社 P C O

TEL : 076-471-0744 E-mail : icph-icoff2026@pcojapan.jp

(2) セッションスポンサーシップ 募集要項

■ 開催概要

- (1) 参加人数 1,200名 (内、海外からの参加者400名を含む)
- (2) 開催場所 パシフィコ横浜 ノース他
- (3) 開催日時 2026年10月13日 (火) ~10月17日 (土)
- (4) 依頼社数 約100社
- (5) 会場形式と費用 (消費税込)

募集枠	共催費	募集セッション数
セッションスポンサード シンポジウム (90分)	¥1,000,000	5 (現在の数) 選択できるセッションは限定されます

セッションスポンサーシップは、セッション (トピックス) をお選びいただき、共催をしていただきます。お申し込み時に、ご希望のキーワードをご入力ください。

※ 最終的な開催日や時間等の詳細は、主催者にご一任ください。

■ 共催費に含まれるもの

項目	セッションスポンサーシップ
会場使用料	●
基本機材使用料 (注1)	●
当該合同会議の参加証 (社名記載)	● (1名)
プログラム集掲載費 (企業名・テーマ・座長・演者名)	●
運営スタッフ (進行係、証明係、PCオペレーター)	●
接遇費 (演者・座長の交通費[渡航費を含む]、謝金、宿泊費等)	● (注2)
看板、チラシ等制作費用	×
控室利用料、控室での機材・飲食費等	×
シンポジウム開催前のスクリーン広告	●

(注1) 基本機材使用料に含まれるもの

- ① 映像機材：液晶プロジェクター1面投影 (機材、スクリーン、オペレーター等一式)、液晶モニター2台 (座長・演者)
- ② 音響機材：座長席・演者席のマイク各1本、質疑応答用フロアマイク
- ③ 備品：卓上ライト、レーザーポインター、USBキーボード・マウス

s (注2) 演者の提案はご相談ください。接遇費を別途ご負担いただく場合があります。

※各社にて作成されたチラシ等は、総合受付の付近にデスクをご用意いたしますので、各社にて設置ください。

■ セッションスポンサーシップ枠決定・注意事項

- (1) 会場と開催日時の割り振りの最終決定につきましては、主催者にご一任ください。
- (2) 申込社が主催者の許可無くシンポジウム枠の全部または一部を第三者に譲渡、貸与、もしくは申込社同士において交換することはできません。

■ 座長・演者・講演内容

座長・演者の選定については、基本的に実行委員会に一任いただきますが、シンポジウムの内容や座長および演者の選出についてのご要望がありましたら、ご相談ください。なお、その際は、接遇費を別途ご負担いただく場合があります。

■ 当日運営の詳細

映像機材・控室等の追加手配の詳細につきましては、ICPH & ICoFF2026 YOKOHAMA 合同会議開催の1~2ヶ月前頃にご案内申し上げます。また、追加手配にかかる費用につきましては、運営事務局より手数料15%を頂戴いたしますので、予めご了承ください。

※共催費に含まれない備品などに関する手配のご発注は、開催 1~2ヶ月前頃に送付予定の「飲食・機材発注システム」にてお伺いします。

※控室の機材等は、PC 以外原則お持込をお断りしております。ご発注は、飲食・機材発注システムにてお伺いします。

■ プログラム決定スケジュール（予定）

- | | |
|----------------------|---------------|
| ・プログラム概要のご案内 | 2025年10月頃 |
| ・座長および演者、プログラム内容のご案内 | 2025年12月上旬 |
| ・申し込み締め切り | 2026年4月30日（木） |
| ・演題調整 | 2026年5月～ |

■ お申し込み方法

オンラインによる受付となります。ICPH & ICoFF2026 YOKOHAMA 合同会議のホームページよりお申し込みください。

【URL <https://smartconf.jp/content/icph-icoff2026/>】

申込締切日：2026年4月30日（木）6月10日（水）（延長しました）

■ セッションスポンサーシップ協賛費の取扱いについて

お申し込み後に納入いただいたご協賛金につきましては、性質上、いかなる理由があっても返金いたしかねますことを、あらかじめご了承くださいますようお願い申し上げます。万一、本合同会議が自然災害・感染症拡大などによりやむを得ず中止となった場合におきましても、すでに発生した諸経費を考慮し、原則としてご返金は致しかねます。

■ 共催費のお支払い

共催費用の請求書は、申込締め切り後にお送りします。請求書が届きましてから、期日までに指定の銀行口座にお振込みください。また、銀行発行の振込控をもって、当方の領収書に代えさせていただきます。

振込先銀行：みずほ銀行 神戸支店（店番：490）

普通 3186351

国際フードファクター学会ICoFF

（コクサイフードファクターガックアイアイコフ）

■ お申し込み・お問い合わせ先

ICPH & ICoFF2026 YOKOHAMA 運営事務局

〒930-0004 富山県富山市桜橋通り2-25

株式会社PCO

TEL：076-471-0744 E-mail：icph-icoff2026@pcojapan.jp

(3) ランチョンセミナー 募集要項

■ 開催概要

- (1) 参加人数 1,200名 (内、海外からの参加者400名を含む)
 (2) 開催場所 パシフィコ横浜 ノース他
 (3) 開催日時 2026年10月14日 (水) ~10月17日 (土)
 (4) 依頼社数 約14社
 (5) 会場形式と費用 (消費税込)

募集枠	最大席数	共催費	ICPH & ICoFF2026 YOKOHAMA 合同会議		
			10/14 (水)	10/15 (木)	10/16 (金)
ランチョン セミナー (60分)	450席A	¥800,000 ¥700,000	—	—	LA16 (1)
	180席B	¥600,000 ¥500,000	LB14 (4)	LB15 (4)	LB16 (5) (2)

※最終的な開催日は、主催者にご一任ください。

※ () 内の数字はセミナー募集枠数です。表中のLはランチョンセミナー、次のA/Bは会場規模、() の前の数字は開催日 (10月〇日) を示しています。

※会場席数は予定です。仕様により席数は若干増減することがございます。ご了承ください。

※セミナーの使用言語は英語です。日本語への同時通訳をご希望の場合は、必要な経費を貴社にご負担いただきます。

■ 共催費内訳

- (1) 会場使用料
 (2) 基本機材使用料 (以下参照)
 ① 映像機材：液晶プロジェクター1 面投影 (機材、スクリーン、オペレーター等一式)
 ② 音響機材：座長席・演者席のマイク各 1 本、質疑応答用フロアマイク
 ③ 備品：卓上ライト、レーザーポインター、USB キーボード・マウス、液晶モニター2 台 (座長・演者)、弁当配布テーブル
 (3) 共催費に含まれないもの
 ① 参加者食費：各セミナーとも貴社負担とし、日替わりにて同一金額といたします。手配については運営事務局が集約し、一括にて行います。
 お弁当代金：¥1,700 消費税込 (予定)
 形式：弁当形式
 数量：各社希望数 (最少50席)
~~② 運営スタッフ：お弁当・資料配布係、アナウンス係~~
~~③ 接遇費：演者・座長の交通費 (渡航費用含む)、謝金・宿泊費等 (貴社規定による)~~
 ④ 看板・チラシなど制作物費用：各社にて作成されたチラシ等は、総合受付の付近にデスクをご用意いたしますので、各社にて設置ください。
 ⑤ 控室料金：控室利用料および控室での飲食、機材等

*6月1日募集開始分より、②運営スタッフ、③接遇費は共催費に含まれます。詳細は次のとおりです。

なお、③ 接遇費：本学会に参加予定の研究者 (実行委員、招待講演者等) の中から演者・座長を選ぶ場合に限る (招聘条件は学会条件に準ずる)。

■ セミナー枠決定・注意事項

- (1) 会場と開催日の割り振りの最終決定につきましては、主催者にご一任ください。
 (2) 申込社が主催者の許可無くセミナー枠の全部または一部を第三者に譲渡、貸与、もしくは申込社同士において交換することはできません。

■ 座長・演者・講演内容

座長・演者との通信（講演依頼・旅費・謝金・宿泊等）については、基本的に貴社に一任いたします。また、セミナーの内容や座長および演者の選出についても貴社に一任いたしますが、企画内容や講師が重複している場合は、プログラム委員会より調整をお願いする場合がございます。予めご了承ください。

■ 当日運営の詳細

映像機材・控室・座長講師飲食・参加者弁当等の追加手配の詳細につきましては、合同会議1~2ヶ月前頃にご案内申し上げます。また、追加手配にかかる費用につきましては、運営事務局より手数料15%を頂戴いたしますので、予めご了承ください。

※共催費に含まれないお弁当、備品などに関する手配のご発注は、開催1~2ヶ月前頃に送付予定の「飲食・機材発注システム」にてお伺いします。

※控え室の機材等は、PC以外原則お持込をお断りしております。ご発注は、同様に飲食・機材発注システムにてお伺いします。

■ お申し込み後のスケジュール(予定)

- | | |
|----------------------------------|-----------|
| ・開催日時、会場の最終決定（決定後、ご案内させていただきます。） | 2026年7月中旬 |
| ・座長および演者、演題調整、プログラム内容の確認 | 2026年8月上旬 |
| ・演者抄録提出締切 | 2026年8月下旬 |
| ・当日手配関係のご案内 | 2026年9月初旬 |
| ・当日手配関係締切 | 2026年9月下旬 |

■ お申し込み方法

オンラインによる受付となります。ICPH & ICoFF2026 YOKOHAMA 合同会議のホームページよりお申し込みください。

【URL <https://smartconf.jp/content/icph-icoff2026/>】

申込締切日：2026年4月30日（木）-7月3日（金）（延長しました）

■ ランチョンセミナー協賛費の取扱いについて

お申し込み後に納入いただいたご協賛金につきましては、性質上、いかなる理由があっても返金いたしかねますことを、あらかじめご了承くださいませようお願い申し上げます。万一、本合同会議が自然災害・感染症拡大などによりやむを得ず中止となった場合におきましても、すでに発生した諸経費を考慮し、原則としてご返金は致しかねます。

■ 協賛費のお支払い

共催費用の請求書は、申込締め切り後にお送りします。請求書が届きましてから、期日までに指定の銀行口座にお振込みください。また、銀行発行の振込控をもって、当方の領収書に代えさせていただきます。

振込先銀行：みずほ銀行 神戸支店（店番：490）

普通 3186351

国際フードファクター学会ICoFF

（コクサイフードファクターガクカイヤイコフ）

■ お申し込み・お問い合わせ先

ICPH & ICoFF2026 YOKOHAMA 運営事務局

〒930-0004 富山県富山市桜橋通り2-25

株式会社PCO

TEL：076-471-0744 E-mail：icph-icoff2026@pcojapan.jp

(4) 企業展示 募集要項

■ 展示日程 (予定) *設営・搬出入・撤去時間は変更する場合がございます。

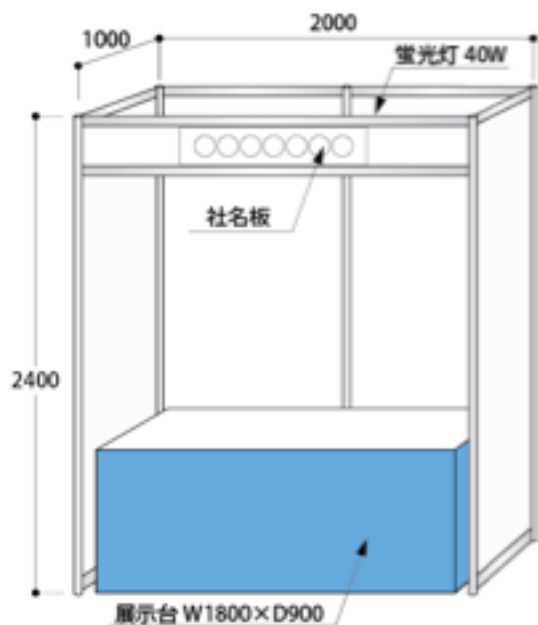
月日	時間	ICPH & ICoFF2026 YOKOHAMA合同会議
10/13 (火)	13:00~18:00	搬入・設営
10/14 (水)	09:00~18:00	展 示
10/15 (木)	09:00~18:00	展 示
10/16 (金)	09:00~16:00	展 示
	16:00~	撤去・搬出

■ 展示会場 (予定)

パシフィコ横浜 ノース 1階 (G3-6)

■ 展示小間仕様、料金 (企業展示) (1) 企業展示料金: 1小間: 280,000円 (消費税込)

- (1) 企業展示料金: 1小間: 280,000円 (消費税込)
- (2) 小間仕様・イメージ図 (1小間)
- (3) 小間数: 30 小間 (予定) (お申し込み多数の際は、主催者に一任いただきます。)



- ① 1 小間のスペースは、間口2,000mm×奥行1,000mmです。
- ② バックパネル (高さ2,400 mm) とソデパネルを立てます。
- ③ パネルに社名板と蛍光灯 (40 W) 設置します。
社名版にロゴを指定される場合は、別途料金をお支払いいただきます。
- ④ 展示台1台 (間口1,800 mm×奥行900 mm・白布・腰布) パイプ椅子1脚を用意します。
- ⑤ 基本仕様の中で不要な物がございましたら、お申し込み後にお知らせください。出展料金に変更はございません。
- ⑥ その他、小間の追加、電気使用、コンセント手配等、標準装備に含まれないものに関しましては、有料で別途手配可能です。改めて主催者よりご案内させていただきます。

■ 小間の配置

- (1) 各社小間（スペース）の割り当ては、申込締め切り後に主催者で決定いたします。ご一任ください。
- (2) 出展社が主催者の許可無く、スペースの全部、または一部を第三者に譲渡・貸与もしくは申込社同士において交換することはできません。
- (3) 申込締め切り後、レイアウト等の兼ね合いから、申込スペースの調整をする場合もあります。予めご了承ください。

■ 当日運営の詳細

追加手配の詳細につきましては、ICPH & ICoFF2026 YOKOHAMA合同会議開催1~2ヶ月前頃に改めてご案内申し上げます。また、追加手配にかかる費用につきましては、別途請求書を発行いたします。

■ 補償

出展社およびその受託会社が、他社の小間、展示物、主催者の設備、および人身等に損害を与えた場合は、その補償は各出展社が責任を負うものとします。万一、展示物の損害・滅失・盗難等の被害が発生した場合も、主催者は責任を負いかねますのでご注意ください。また、展示会場および出展申込み状況等の理由により、展示規模や仕様の変更、または展示会の延期・中止における出展社への影響や発生する費用は、各出展社の責任において対処いただきます。

■ お申し込み方法

オンラインによる受付となります。学会ホームページよりお申込みください。

【URL <https://smartconf.jp/content/icph-icoff2026/>】

申込締切日：2026年7月3日（金）

■ 企業展示の取扱いについて

お申し込み後にご入金いただいた出展費用につきましては、準備の都合上、いかなる理由があっても返金いたしかねますので、あらかじめご了承くださいませようようお願い申し上げます。万一、本合同会議が自然災害・感染症拡大などによりやむを得ず中止となった場合におきましても、すでに発生した諸経費を考慮し、原則としてご返金は致しかねます。

■ 出展料のお支払い

出展料に関する請求書は、お申し込み後にお送りします。

請求書が届きましてから、期日までに指定の銀行口座にお振込みください。

また、銀行発行の振込控をもって、当方の領収書に代えさせていただきます。

振込先銀行：みずほ銀行 神戸支店（店番：490）

普通 3186351

国際フードファクター学会ICoFF

（コクサイフードファクターガッカイアイコフ）

■ お申し込み・お問い合わせ先

ICPH & ICoFF2026 YOKOHAMA 運営事務局

〒930-0004 富山県富山市桜橋通り2-25

株式会社PCO

TEL：076-471-0744 E-mail：icph-icoff2026@pcojapan.jp

(5) 広告掲載 募集要項

■ 広告募集詳細

- (1) 媒体名 『ICPH & ICoFF2026 YOKOHAMA合同会議プログラム集 (PDF版をWebにて配布) 』
- (2) 規格 A4判・カラー
- (3) 広告料 (消費税込)

掲載頁		広告料	サイズ	募集数
前付 (表 2)	1 頁	¥200,000	縦 19cm×横 13cm 程度・カラー	1
前付	1 頁	¥150,000	縦 19cm×横 13cm 程度・カラー	2
後付	1 頁	¥80,000	縦 19cm×横 13cm 程度・カラー	10
後付	1/2 頁	¥40,000	縦 9.5cm×横 13cm 程度・カラー	10

* ホームページバナーおよび会場スクリーン広告の募集も検討中です。詳細は別途ご相談ください。

■ 広告掲載頁決定・注意事項

各広告掲載のページ割等は、申込締め切り後に主催者で決定いたします。ご一任ください。

■ お申し込み方法

オンラインによる受付となります。ICPH & ICoFF2026 YOKOHAMA合同会議ホームページよりお申し込みください。

【URL <https://smartconf.jp/content/icph-icoff2026/>】

申込締切日：2026年7月31日 (金)

広告版下締切日：2026年9月18日 (金) 必着

※英語版下をお持ちでない場合は日本語版下も可能です。貴社名は日英表記をお願いします。

※データの入稿方法等の詳細については、お問い合わせください。

■ 広告掲載費について

お支払いいただいた広告掲載費につきましては、いかなる理由があっても返金いたしかねますことを、あらかじめご了承くださいますようお願い申し上げます。万が一、本合同会議が自然災害・感染症拡大などによりやむを得ず中止となった場合におきましても、既に発生した準備費用等を考慮し、返金には応じかねます。

■ 広告料のお支払い

広告料の請求書は、お申し込み後にお送りします。請求書が届きましてから、期日までに指定の銀行口座にお振込みください。また、銀行発行の振込控をもって、当方の領収書に代えさせていただきます。

振込先銀行：みずほ銀行 神戸支店 (店番：490)

普通 3186351

国際フードファクター学会ICoFF

(コクサイフードファクターガクカイヤイコフ)

■ お申し込み・お問い合わせ先

ICPH & ICoFF2026 YOKOHAMA 運営事務局

〒930-0004 富山県富山市桜橋通り2-25

株式会社PCO

TEL：076-471-0744 E-mail：icph-icoff2026@pcojapan.jp

(6) Award Sponsor 募集要項

- **Award 対象** 第9回国際フードファクター会議 (ICoFF2026)
第12回ポリフェノールと健康国際会議 (ICPH2026)
- **目 標 額** 3,000,000 円
- **ご支援いただいた Award Sponsor の取り扱いについて**

ICPH & ICoFF2026 合同会議では、若手研究者の奨励および研究活動の活性化を目的として、優れた発表を行なった演者に対して「Award (発表賞)」を授与いたします。つきましては、本趣旨にご賛同いただける企業や団体の皆様に、Award Sponsor としてご支援を賜りたく、お願い申し上げます。ご支援いただいた資金は、発表賞の選考・賞状作成・副賞にかかる諸費用等に使用させていただきます。
- **お申し込み方法**

オンラインによる受付となります。ICPH & ICoFF2026 YOKOHAMA 合同会議のホームページよりお申し込みください。

【URL <https://smartconf.jp/content/icph-icoff2026/>】
申込締切日：2026年7月31日 (金)
- **お申し込み後のキャンセルについて**

万一、本合同会議が自然災害・感染症拡大などによりやむを得ず中止となった場合におきましても、既に支出済みの準備経費等を考慮し、ご返金は致しかねます。
- **Award Sponsor 協賛費のお支払い**

Award Sponsor 協賛費の請求書は、お申し込み後にお送りいたします。
請求書が届きましてから、期日までに銀行口座にお振込みください。
また、銀行発行の振込控えをもって、当方の領収書に代えさせていただきます。

振込先銀行：みずほ銀行 神戸支店 (店番：490)
普通 3186351
国際フードファクター学会ICoFF
(コクサイフードファクターガクカイヤイコフ)
- **お申し込み・お問い合わせ先**

ICPH & ICoFF2026 YOKOHAMA 運営事務局
〒930-0004 富山県富山市桜橋通り2-25
株式会社PCO
TEL：076-471-0744 E-mail：icph-icoff2026@pcojapan.jp

(7) 寄附金 募集要項

- 募金の名称 第9回国際フードファクター会議 (ICoFF2026) / 第12回ポリフェノールと健康国際会議 (ICPH2026) 合同会議
- 募金目標額 2,000,000 円
- 募金期間 2025年10月1日(水)～2026年10月12日(月)
※2026年8月以降のお申し込みは、プログラム集に企業名の掲載が出来ない場合があります。
- 寄附金の使途 合同会議の準備および運営経費
- 募金責任者 室田 佳恵子 (ICoFF2026 会頭、島根大学 教授・生物資源科学部)
越阪部 奈緒美 (ICPH2026 会頭、芝浦工業大学・システム理工学部)

- 展示・寄附金を必要とする理由

本合同会議には約1,200名の参加者が見込まれていますが、会議の準備、運営に要する費用は、総額127,700千円が必要と推算され、うち2,000千円は寄付金によって充ちたいதாக、諸団体および諸企業の方々のご支援を仰がざるを得ないのが実状でございます。つきましては、上記の趣旨をご理解いただき、何卒、貴社のご支援・ご協力を賜りますようお願い申しあげる次第です。諸費用ご多端の折、誠に恐縮に存じますが、重ねて皆様のご支援・ご協力の程お願い申し上げます。

- お申し込み方法

オンラインによる受付となります。ICPH & ICoFF2026 YOKOHAMA合同会議のホームページよりお申し込みください。

【URL <https://smartconf.jp/content/icph-icoff2026/>】

申込締切日：2026年10月12日(月)

- 寄附金口座：下記口座へお振り込みください。

振込先銀行：みずほ銀行 神戸支店 (店番：490)

普通 3186351

国際フードファクター学会ICoFF

(コクサイフードファクターガクカイアイコフ)

※寄附金に対する免税措置はございません。

また、寄附金に対する請求書の発行は行っておりませんので、ご了承ください。

- お申し込み・お問い合わせ先

ICPH & ICoFF2026 YOKOHAMA 運営事務局

〒930-0004 富山県富山市桜橋通り2-25

株式会社PCO

TEL：076-471-0744 E-mail：icph-icoff2026@pcojapan.jp